

原ゆうじ市政報告 VOL.89

TEL:070-5540-9565 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログも好評配信中！ 公式 HP:hara88.mobi 発行元:松戸市上本郷905



(原ゆうじのプロフィール)
1965年松戸生まれ 上本郷小、六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て現在、ペーカリー店経営
H22年市議初当選、以降4期連続当選

松戸市議会議員原ゆうじ市政レポート「税金の無駄遣いは許さない！！」

いくらかかる？松戸市の3大事業！

見込みを示さない松戸市！これでいいのか！

3月議会、原ゆうじは代表質問で今、松戸市が強引？に進める3大事業について総事業費の見込み等を聞きましたが、市からは明確な返答はありませんでした。松戸市は増える借金の中、このまま進めて本当に大丈夫なのか？市役所の建て替えはどうなるのか？詳しく報告します！！

1:新拠点開発事業(市役所、市民会館、図書館の移転候補場所*未決定)

松戸駅イトーヨーカ堂裏側、聖徳大学の前、中央公園を中心に、国有地を購入し、区画整理を行い、そのうえで市役所ビルと市民会館、図書館、美術ギャラリーなどの複合ビルを建てる構想。(注:市役所などの公共施設移転は未決定)

概算事業費は、令和3年時、約363億円としていましたが、すでにこの時から市役所整備だけで約70億円増える試算が出ました。さらには、北側の複合施設エリアはどんな施設が出来るのか、まだ明らかになっていません。

市は図書館、市民会館等の移転を考えているようですがそれらの施設の規模、建設費も示されていません。

建設資材の値上がりなどから、建設費の高騰が続く中、全体でいくらとなるのか？**総事業費は500億円**を超えてしまうのではないかと。市は早急に事業費見込みを示すべきです！

2:新ごみ焼却炉建設事業

和名ヶ谷&高柳クリーンセンターを一つにして建て替える構想。

概算事業費、施設規模ともに市はいまだに示さないものの、現在のごみ量からは焼却能力400トン/日は必要と推察。その場合、**総事業費約400億円前後は必要**と思われます。

3:新松戸駅東口区画整理&快速列車停車事業

区画整理事業:未開発の新松戸駅東側を区画整理により、駅前整備、道路、14階建てマンションを建設する計画。令和元年作成の事業計画では総事業費は181億円。事業の中心、マンション建設費は高騰していると思われるが、総事業費は更新されていません。

尚、計画変更により駅前広場はなく、バス、車はアクセス道路まで。

快速列車停車事業:新松戸駅に常磐線快速列車を停車させる事業。これまで松戸市は過去4回、1億円弱を使い調査したが、調査の詳細は非公表。駅舎の改良のみで工期10年、232億円との試算だが、用地購入費用等には触れず、全体事業費は示されないままです。一体いくらになるのでしょうか？本当にできるのでしょうか？

そして、このまま進めて大丈夫なのでしょうか？松戸市の財政は大丈夫なのでしょうか？(裏面へつづく)

(市役所は移転ありき？↓新拠点ゾーン構想図)



↓新松戸区画整理事業概略図



大型3事業は本当に出来るのか？

3大事業の事業費どのくらいかかる？ 残念ながらその額を市は示していませんが、推定すれば、、、

新拠点ゾーン開発事業：市役所、市民会館、図書館、美術ギャラリー建設などで合計500億円以上必要？

新ごみ焼却炉建設事業：焼却能力400トン/日→400億円以上必要+プールなどの施設整備=500億円？

新松戸駅東側区画整理事業&快速列車停車：区画整理200億円+快速列車停車300億円=500億円以上？

3事業費合計で1500億円！？⇒ 市の財政は大丈夫なのか？

増える借金！少ない市税収入！

松戸市の厳しい現状①

増える借金！

13年間で456億円の増加！

*一般会計債務（借金）残高の推移

平成22年末：887億円

1,293億円：令和5年末見込

*市民1人当たりの市税収入額比較表（単位：円）

年度	松戸市	柏市	市川市
令和元年	141,276円	161,032円	173,175円
平成23年	140,513円	156,982円	168,617円
10年増加額	763円	4050円	4558円

松戸市の厳しい現状②

少ない市税収入！近隣市比較で最下位！

増えない市税収入

⇒ダントツの最下位！

3大事業実施には多額の費用がかかり、そのためにはあらたに借金をするしかありません！では、**厳しい財政状況の中、はたして市は借金をどのくらいまでできるのでしょうか？**

「市借金限界値の目安は1,436億円！」（一般会計）

と市は3年前に答えています。では、この目安内なら、あといくらまで松戸市は借金ができるのでしょうか？

1436億円(借金の限界値)－1293億円(現在の借金残高)＝143億円！！

しかし、**あと借金143億円以内で、大型3事業はすべてすぐの実現は不可能！**と思います。ではどうしたら？

原ゆうじの考え！市役所建て替え&ごみ焼却炉建設を最優先に！

3事業に優先順位をつけるべき！ 具体的には、4つの建物の内、2つに耐震性に課題がある**市役所の建て替え**と**ごみが燃やしきれず、費用をかけ他市に焼却を依頼している状況下、新ごみ焼却炉建設**が最優先と考えます。

コストダウンを考えるべき！ 市役所建て替えについて市は、新たな土地の購入や道路整備など、現地建て替え案と比べ、多額の費用がかかりそうな新拠点ゾーンへの移転ありきです。このままでいいのでしょうか？

まず、市役所建て替えは、土地購入が不要な現地建て替え案との**フェアなコスト比較**をするべきです。

勝負の6月議会？市役所移転地取得議案審議か？

市役所の移転候補地である新拠点ゾーン内の国有地8,875㎡ですが、3月29日に**30.2億円**で国との価格合意がされました。(112万円/坪)

このことから、6月議会、候補地取得議案が審議されると予想されます。土地取得そのものについては、市民会館、図書館用地としてなら周辺環境（学校が多い）とも合致しOKと思いますが、**市役所用地と限定しての購入なら問題です！**そう市がするなら堂々と**市役所移転議案（議員3分の2以上同意が必要）**を議会に出し承認を経てから進めるべきです！いずれにせよ勝負の6月議会となりそうです。

